

令和8年（2026）2月 入域観光客数概況（速報）

86万200人
対前年（R7）同月比 +7万8,800人、+10.1%
～2月としては過去最高～

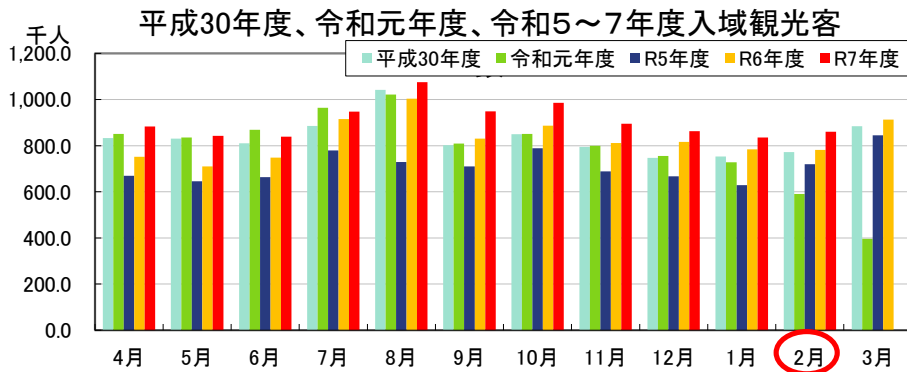
入域状況

入域観光客数（R6年度と※H30年度との比較）

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比	※H30年度
国内客	640,800人	606,400人	+34,400人	+5.7%	74.5%	532,100人
空路	638,700人	604,400人	+34,300人	+5.7%	74.3%	526,800人
海路	2,100人	2,000人	+100人	+5.0%	0.2%	5,300人
外国客	219,400人	175,000人	+44,400人	+25.4%	25.5%	240,100人
空路	173,100人	130,300人	+42,800人	+32.8%	20.1%	138,800人
海路	46,300人	44,700人	+1,600人	+3.6%	5.4%	101,300人
合計	860,200人	781,400人	+78,800人	+10.1%	100.0%	772,200人

※外国客には、海路における乗務員等13,400人を含む。

※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、同庁公表後の令和8年5月の公表を予定しています。



国内客 入域状況

2月は、地方チャーター便の運航があったことのほか、プロ野球キャンプ等の県内イベントの開催により、前年同月を上回った。特に、東京・関西・福岡・名古屋方面からの観光客は過去最多を記録し、国内客総数においても過去最多となった。

3月は、春休み期間中の旅行需要に対する航空会社の臨時便があることや国内・県内発着のクルーズ船の寄港が予定されていることから好調に推移すると見込まれる。

国内客 地域別入域状況

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比	※H30年度
東京方面	322,600人	294,600人	+28,000人	+9.5%	50.3%	253,800人
関西方面	125,500人	124,900人	+600人	+0.5%	19.6%	101,300人
福岡方面	80,800人	74,700人	+6,100人	+8.2%	12.6%	71,100人
名古屋	57,800人	54,200人	+3,600人	+6.6%	9.0%	48,700人
その他	54,100人	58,000人	△3,900人	△6.7%	8.4%	57,200人
合計	640,800人	606,400人	+34,400人	+5.7%	100.0%	532,100人

参考：国内線経由入域外国人数 約32,500人（航空会社ヒアリングにより推計値を算出）

（注）推計値のため、国内客数に対する厳密な内数ではない。